

2020 ROTAX MAX SERIES Rd. 5 瑞浪市長杯

ROTAX RACING #MOJO XPS YOKOHAMA BRIDGESTONE Triple K



開催サーキット: **FEStiKa**
CIRCUIT MIZUNAMI

2020/11/22

JAF申請 クローズド格式 本大会事務局



ミッションカテゴリー競技通知

シリーズクラス対象

今大会競技カテゴリー内のミッションクラスにおいて、下記の通り、国際カート規則に準じ競技いたします。記載ない事項に関しては、審査委員会、競技委員の協議によって、対応が決定され再度通知いたします。

公式練習時 : 指定のウームアップエリアで準備完了後、ダミーグリッドからスタートします。公式練習の終了後に、ホームストレート付近にて、スタート練習の時間を設定します。参加は任意とします。練習後は速やかに、パルクフェルメに戻ってください。

タイムトライアル時 : ベストラップを計測し予選のグリッドを決定します。他のクラス同様、ピットエリアに戻って作業することは出来ません。

予選 : タイムトライアルの成績順でグリッドを決定し、スタンディングスタートとします。ダミーグリッドからコースインし、そのラップはウームアップランとします。フルコースの走行が終了し、赤旗提示中のホームストレートに設定した各グリッドに、オフィシャル誘導のもとカートを設置します。このとき、各カートはアイドリング状態でスタンバイになります。全車のグリッド位置を競技委員が確認し、グリッドの最後尾付近でグリーンフラッグが振られます。同時にコース脇に赤旗が下がり、スタートシグナルの赤LEDが点灯します。数秒のカウント後に、赤LEDがブラックアウトし、スタートとなります。

決勝時【ファイナル】 : 予選の成績順でグリッドを決定し、スタンディングスタートとします。予選同様、ダミーグリッドからコースインし、一旦、ホームストレート上の指定位置でカートを止めます。選手紹介と各ドライバーのグリッド確認後、1周のウームアップランを実施します。フルコースの走行が終了し、赤旗提示中のホームストレートに設定した各グリッドに、オフィシャル誘導のもとカートを設置します。各カートはアイドリング状態でスタンバイになります。全車のグリッド位置を競技委員が確認し、グリッドの最後尾付近でグリーンフラッグが振られます。同時にコース脇に赤旗が下がり、スタートシグナルの赤LEDが点灯します。数秒のカウント後に、赤シグナルがブラックアウトし、スタートが切られます。

【注意1】 ウームアップ走行中に、他車から大幅に遅れた車両は最後尾スタートとなります。

【注意2】 ウームアップ走行中に、メカニカルトラブルが発生した場合、安全な位置に車両を移動し、リタイヤとなります。

【注意3】 スタートが切られる前に、エンジンをストールさせてしまった車両は、最後尾に降格します。この場合、競技委員の合図でコースをフルコース1周し、もう一度、スターティンググリッドに着きます。降格車両の位置は空席となります。競技周回数は、1周減算され、再スタートとなります。

【注意4】 ピットスルー走行は、ペナルティとなります。 ※ピットインの場合、ピットエリアで必ず停止してください。

【注意5】 赤LEDがブラックアウトする前に、スタートを切ってしまうたり、動き出す動作はフライングペナルティとなります。ジャッジが必要な場合は、競技終了後にペナルティとしますが、明らかなフライングは、【注意注3】同様、対象車両は最後尾に降格し、再スタート準備のため、フルコースを1周し、もう一度、スターティンググリッドに着きます。

【注意6】 悪天候により路面コンディションが悪い場合、周回数やスタート方式を変更する場合があります。